

「新たなステージを先取る」 袋井市の平成27年度当初予算

人の輝きを先取る



◆未来☆GENKIプロジェクト(袋井市まち・ひと・しごと創生総合戦略)■

少子高齢化・人口減少社会への対策として、若い世代が安心・安全に住み続けられ、またUターンを促す魅力的な地域づくりに向け、「地方創生総合戦略」の策定や、子育て支援、雇用創出、都市基盤整備等各種事業の推進を図ります。

- ・ 定住するなら袋井市（雇用創出）…………… 6次産業化の推進、幅広い年代の労働環境整備への取り組みなど
- ・ 定住するなら袋井市（Uターン）…………… サテライトオフィスやIT関連事業等の創造産業の企業創出支援など
- ・ 子育てするなら袋井市（結婚・出産・子育て）……… 母子保健や検診事業の充実、総合相談窓口の開設など
- ・ 市民力なら袋井市（魅力ある地域づくり）…………… 空き家利用活用促進、コミュニティビジネスの立ち上げ促進など

◆子育て支援エリア「育ちの森」整備

市内の子ども・子育て支援施設を、旧袋井保健センター周辺に集積化することにより、「子ども・子育て支援エリア『育ちの森』」として整備し、多様な子育て・教育支援を切れ目なく、総合的に行う体制を確立します。

◆子どもの未来を拓く教育の推進

児童生徒の確かな学力の定着を目指して、「袋井版学力調査」によるより良い授業づくりなどを行うほか、中小一貫教育の導入や英語科教育の推進に向けた調査研究などを進めることで、未来を拓く、心身ともにたくましい“未来の宝”を育てる教育を推進します。

まちの活力を先取る



■歩いて楽しいまちづくり

袋井駅周辺をモデル地区とした「歩いて楽しい」都市空間の整備やサイクルタウン推進事業による「自転車を活かしたまちづくり」、商店街の活性化、袋井駅南地区まちづくりなどにより、これからの時代を見据えた快適で魅力的な都市空間の創造に取り組めます。

■世界に飛び出せ！ Made in FUKUROI (農産物販路拡大事業)

全国メロンサミットinふくろい、ロシア向け袋井茶輸出プロジェクト、新ブランド米「ふくほまれ」の販売促進などにより、国内・海外における袋井市産農産物の販路拡大に取り組めます。

安全・安心を先取る



●総合健康センターの開設

保健・医療・介護・福祉の連携した取り組みによって日々の健康増進はもとより、要介護状態となる恐れのある高齢者の早期発見や効率的な介護予防の推進を図るなど、一人ひとりの状態に応じた最適な総合保健サービスをワンストップで提供します。

●「人命被害ゼロ」を目指した防災対策

新たな「平成の命山」の整備(湊西、中新田、東同笠・大野)を進めるとともに、静岡モデル防潮堤整備事業による海岸防潮堤の強化や、同報無線のデジタル化などを進めます。また、防災拠点施設の整備や、新消防庁舎建設に向けた準備に取りかかります。

●夢の丘墓園の開園

市民の誰もが安らぎを得ることが出来る憩いの空間を目指して整備中の、墓地と公園が一緒になった「みつかわ夢の丘公園」において、整備予定の全2,305区画の墓園のうち、450区画を平成27年秋から供用開始します。